

平成23年第1回竜王町議会臨時会（第1号）

平成23年1月24日

午前11時00分開会

於 議 場

1 議 事 日 程

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 議案の訂正について

平成22年議第90号 第五次竜王町総合計画基本構想を定めること
について

2 会議に出席した議員（12名）

1番	蔵口嘉寿男	2番	貴多正幸
3番	圖司重夫	4番	村田通男
5番	山田義明	6番	山添勝之
7番	菱田三男	8番	若井敏子
9番	岡山富男	10番	小森重剛
11番	大橋弘	12番	寺島健一

3 会議に欠席した議員（なし）

4 会議録署名議員

9番	岡山富男	10番	小森重剛
----	------	-----	------

5 地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者

町	長	竹山秀雄	副	町	長	青木進								
教	育	長	岡谷ふさ子	会	計	管	理	者	布施九藏					
住	民	福	祉	主	監	兼	山添登代一	産	業	建	設	主	監	小西久次
健	康	推	進	課	長	松瀬徳之助	政	策	推	進	課	長	杼木栄司	
総	務	課	長	若井政彦	住	民	税	務	課	長	田中秀樹			
生	活	安	全	課	長	吉田淳子	産	業	振	興	課	長	兼	井口和人
福	祉	課	長	村井耕一	農	業	委	員	会	事	務	局	長	兼
建	設	水	道	課	長	富長宗生	教	育	次	長	兼	赤佐九彦		
学	務	課	長				生	涯	学	習	課	長		

6 職務のため議場に出席した者

議	会	事	務	局	長	福山忠雄	書	記	白井由美子
---	---	---	---	---	---	------	---	---	-------

開会 午前11時00分

○議長（寺島健一） 皆さん、こんにちは。

ただいまの出席議員数は、12人であります。よって、定足数に達していますので、これより平成23年第1回竜王町議会臨時会を開会いたします。

会議に入ります前に、町長より発言の申し出がございますので、これを認めることにいたします。竹山町長。

○町長（竹山秀雄） 皆さん、こんにちは。平成23年第1回竜王町議会臨時会の開会にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

本日、緊急に臨時会の招集をお願い申し上げましたところ、議員の皆様におかれましては、大変ご多用の中をご出席賜わりまして、厚く御礼申し上げます。

年末から年始にかけ、ここ数年間では例を見ないような積雪となりました。その後も何回か雪化粧を見たところがございます。南米のペルー沖にて海面の温度が異常に低下するラニーニャ現象が猛威をふるっていることで、オーストラリアの豪雨、インドの異常低温、さらには偏西風の蛇行により寒気が南下しやすくなり、西日本にも大雪をもたらしていると報じられています。

一方、国内の景気ではありますが、特に近畿2府4県について申し上げますと、日銀大阪支店は1月の地域金融経済概況の発表で、「緩やかな回復基調にあるものの、このところ足踏み状態になっている」とした2010年12月の判断を据え置き、先行き見通しに関しても、海外経済の動向や円高、景気刺激策の縮小の影響などを「注意して見ていく必要がある」と、慎重な姿勢を示しています。

県にありましては、有効求人倍率が平成22年10月現在で0.53倍と、畿内では最も厳しい数字であり、楽観視が許されない状況での新年のスタートになったと思っています。

かかる情勢下、竜王町では、昨年から今年にかけて1,800名以上の雇用が創出され、あわせて大型商業施設の開業にて、その経済波及効果から第1次産業・第2次産業・第3次産業を組み合わせた間接的な雇用も拡大の方向にあり、感謝を申し上げているところがございます。

12月定例会以後、私は平成23年度を、「確かな変化を生じさせる年」と位置づけさせていただいております。平成21年度決算では上昇した実質公債費比率であります。何としても今の数値を底として次年度に向かえるよ

うにしなければならないと考えており、数字的な変化が現実のものとなれば、町の皆さんに示せる「確かな変化」でありますし、今ご辛抱いただいたり、ご負担をお願いしていることとあわせて、今後の竜王町にとって財政健全化についての重点取り組みを確かなものとする事は、2年間の後半における行政経営にあつての最重要課題と認識いたしているところであります。

来たる3月定例会では、こうした点を踏まえまして議員の皆様には格段のご議論を賜わりたく、よろしくお願ひ申し上げます。

さて、本日の臨時会では、先の12月定例会にて上程させていただきました議第90号、第五次竜王町総合計画基本構想を定めることについての議案の一部を訂正させていただきたく、ご提案申し上げますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げ、開会のごあいさつとさせていただきます。

○議長（寺島健一） これより本日の会議を開きます。

皆さんのお手元に専決処分報告書を配付いたしましたので、よろしくお願ひいたします。なお、説明は省略いたしますので、ご了承願ひます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### **日程第 1 会議録署名議員の指名**

**○議長（寺島健一）** それでは、日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第118条の規定により、9番 岡山富男議員、10番 小森重剛議員を指名いたします。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第 2 会期の決定

○議長（寺島健一） 日程第2 会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日1日限りといたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

[「異議なし」の声あり]

○議長（寺島健一） ご異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は、本日1日限りと決定いたしました。

それでは、これより議事に入ります。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### **日程第 3 議案の訂正について**

**平成22年議第90号 第五次竜王町総合計画基本構想を定めるこ**

## とについて

○議長（寺島健一） 日程第3 平成22年議第90号、第五次竜王町総合計画基本構想を定めることについての議案の訂正を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。竹山町長。

○町長（竹山秀雄） ただいま上程いただきました平成22年第4回竜王町議定例会第3日（平成22年12月16日）に提出をさせていただきました「議第90号、第五次竜王町総合計画基本構想を定めることについて」につきまして、議案の訂正をさせていただくものです。

訂正の概要につきましては、既に提出をさせていただいている基本構想に掲げるまちの将来像を、さらに町民共通の指針として着実に推進・実現をしていくために、「第Ⅱ部 基本構想 第4章 基本目標」について、今回の総合計画の特徴であるライフステージとまちの基盤・行政力ステージに応じまして、その施策展開の目標を補強させていただき、あわせて「構成の変更、文言の訂正」をさせていただくものです。

以上、議案訂正にかかる説明とさせていただきます。詳しくは担当課長より説明させますので、よろしくご審議を賜われますようお願い申し上げます。

○議長（寺島健一） 杼木政策推進課長。

○政策推進課長（杼木栄司） 失礼をいたします。平成22年議第90号、第五次竜王町総合計画基本構想を定めることについての議案の訂正につきまして、提出議案説明資料に基づき説明をさせていただきます。

既に提出をさせていただいている基本構想中、「第Ⅱ部 基本構想 第4章 基本目標」の訂正をお願いするものです。その理由といたしましては、めざすべき将来の竜王町の姿に向かって、さらに町民皆さん共通の指針として、いっしょに、着実に推進・実現をしていくために、施策展開にあたり具体目標を示すなどの訂正をさせていただくものです。

計画の構成については、より町民視点の計画とするために、「子ども世代編」「子育て・働き盛り世代編」「シニア世代編」の3つのライフステージと、全世代にかかる「まちの基盤づくり編」「確かな行政力編」の2つのステージを合わせた5編構成としました。また、特に世代に応じて5つのまちづくり分野に関して、施策展開の目標を設定いたしております。

まず、「5つのまちづくり分野」については、「町民の学びの学（がく）」、「生活の安心・安全の安（あん）」「町民間や行政とのパートナーシップ、結ぶの

結（ゆい）」「まちの美しい環境の美（び）」「まちの活力の活（かつ）」の分類説明を掲げております。

続いて、ライフステージの3編については、スクスクわくわく「子ども世代編」では、町の次世代を担う子どもが、健やかに、いきいきと育つために必要となる取り組みの目標を、「学・安・結・美・活」の各分野ごとに掲げております。まちを担う人材の育成、郷土愛の深まり、健やかな成長への支援や環境づくりなどが具体目標でございます。

バリバリ「子育て・働き盛り世代編」では、就労、結婚、子育て期にあたる世代が、暮らしやすさを実感できるようにするための取り組みの目標を、同じく「学・安・結・美・活」の各分野ごとに掲げております。社会を担う現役世代の、健康で安心の暮らし、まちづくり・地域の絆づくりの担い手、産業の振興・活性化などが具体目標でございます。

イキイキゆうゆう「シニア世代編」では、シニア世代が、住み慣れた地域で、いつまでも自分らしく暮らすことができるようにするための取り組みの目標を、同じく「学・安・結・美・活」の各分野ごとに掲げております。これまでの豊かな経験をまちづくりに活かし活躍していただく仕組みづくりや、住み慣れた地域での暮らしの安心の確保などが具体目標でございます。

また、まちの基盤・行政カステージの2編については、「まちの基盤づくり編」では、全世代を通じて竜王町で安心して暮らすことができるようにするための取り組みとし、土地利用などのインフラ整備、歴史資産の保護、社会保障などの目標を掲げております。

「確かな行政力編」では、安定的な行政経営や町民ニーズに応じたサービスを提供する「行政力」に関する取り組みとし、行政経営、財政運営、広域行政・広域連携など、時代の潮流に対応できる行政力を発揮するための体制整備や、職員の能力開発の目標を掲げております。

以上、訂正内容の説明とさせていただきます。訂正をお認めいただきますようよろしくお願いを申し上げ、引き続きご審議を賜われますよう、ぜひともよろしくお願い申し上げます。

○議長（寺島健一） 提案者の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。8番、若井敏子議員。

○8番（若井敏子） ただいま提案されました訂正につきまして、1点質問をしたいと思っております。

私ども議会というのは、町から提案される議案を審議するわけですが、審議するのについては、議案の中身も含めていろいろと勉強もし、説明も聞いて決めていくわけですが、当局の方は議案を提出するというのに対しては、あまり神経質というか、あまり十分な吟味をしないまま議案を出されているのではないのかなということを実は感じておりました、今回のこの議案の訂正というのは、まさにその典型的な例ではないかと。議会に出す議案が不十分なまま出されてきているということに、気がつかなかったために今回このような訂正をしなければならなくなったのではないのかと、そういうふうに思っておりますので、その辺についてのお考えを町長なり担当からいただければと思います。よろしく申し上げます。

○議長（寺島健一） 梶木政策推進課長。

○政策推進課長（梶木栄司） 若井議員の質問にお答えをさせていただきます。

議案の提出にあたりましては、慎重に検討を加えまして提案をさせていただいたものでございます。なお、この議案内容につきまして、住民に分かりやすい計画ということを視点に思っております。さまざまなご意見も賜わりながら、さらに補強をするという形で町として再度検討させてもらったものでございますので、よろしくお願いを申し上げます。

○議長（寺島健一） 8番、若井議員。

○8番（若井敏子） 議会の意見も聞いて、住民の皆さんの意見も聞いて、議案に盛り込むというのは、当然のことです。けれど、それは議案を提案する前の話です。

議案が提案されたあとに、もちろん聞いてもらったと、議会としては言うことを聞いてもらってよかったなというふうに思えという意味で今の答弁のかなとは思いますが、そんなことではないのですよ。議会の意見も含めて議案に盛り込んで、それを出してくる。最終的な当局の提案というものが出てくるのだと私は思っているのですよ。議会の中でいろいろ意見が出たから、またここを直します、議会で訂正して提案しますというようなことが、例えば3月議会の予算で出てきたらどうなるのですか。そういう問題ではないと思うのですよ。

総合計画だから構わないという問題ではなくて、本当に慎重に、慎重にしたというわりには慎重ではなかったわけですから、こんなもの、あの訂正の部分というのは、普通、文章を読めば「これ何？」という内容ですよ。補強し

たという話がありますけれど、補強なんて、文章がないのですから、中身がない提案なんですから、補強したとかどうのこうのという内容ではないと思うのですよ。慎重に審査したから出てきた問題ではなくて、当然、もっと早く気がつくべき中身だと思うのですよ。議員が本当に鉛筆を舐め舐め、何回も読んだ、原稿をつくった、あるいは審議したから出てきた問題ではないと思うのですよ、あの部分は。そういうふうな形の、言わば軽々しい議案提案がいつもされているのかなと思って、正直なところびっくりしているのです。

本当に慎重に審議した結果でないということ、まず認めなさいと。それだけ十分な議案がつくられてなかったことを認めなさいと、私はそのことが言いたいです。どうですか、町長。

○議長（寺島健一） 竹山町長。

○町長（竹山秀雄） 若井議員さんのご指摘にお答えをさせていただきます。

委員会でも私申し上げたことでありますけれど、我々の思慮がちょっと足りなかったというところは反省をいたしております。ただ、本会議でも申し上げましたとおり、向こう後10年間の計画でございますので、当初に立てる構想が基本中の基本、これもしっかりと認識をいたしております。当局でたび重なる会議、そしてまた計画に携わってくださっている委員会の皆様のご意見等をあわせまして提案をさせていただいたところでございます。

いろいろと委員会でご指摘をいただきました、その一つひとつの内容につきましては、しっかりと受け止めてをさせていただいております。今回、訂正の提案をさせていただくことにつきましては、議長様ならびに議員の皆様、各段のご配慮をいただきましたことは、本当に私もこの総合計画を定めることについての皆さんのお気持ちがそのままこういったことになったのではないかなという具合に、これは感謝をいたしているところでございます。そのあたりはよくまたご理解をいただければという具合に存じます。

以上、お答えとさせていただきます。

○議長（寺島健一） 8番、若井議員。

○8番（若井敏子） それは違いますよ。だから、議案を提出するということに対する認識を聞いているのですよ。正直言って、前回もありましたからね、12月議会も。これから3月議会で提案される予算も、全部途中で訂正されるのではないのかなと思ったりしますよ。

十分な審議をし、十分検討し、十分な議案になって初めて出てくるのが普通



なんですよ。でも普通じゃなかったのですよ、ここ2回続けて。だから聞いているのですよ。そういう取り組みをしているのかということを知っているのですよ。現実にそういう取り組みをしていた結果ですから、今回は。

だから、今後どうするかですよ。そこも明らかにしてください。これはしっかり、これは感謝している問題ではないのですよ。感謝してもらって終わってもらったら、困るのですよ。反省してもらわないと困るのですよ。そのところと、今後と、改めて伺います。

○議長（寺島健一） 青木副町長。

○副町長（青木 進） 若井議員さんのご質問にお答えを申し上げたいと思います。

先ほど町長の方から縷々答弁をされたとおりでございます。議案の訂正に関わりましては、前回12月定例会でもご指摘のように、説明書の訂正をさせていただきました。もとより議案の調整につきましては、町長が申されたように、真剣にいろいろ中身を吟味しながら、慎重のうえに慎重を重ねて作成をして提案をさせていただいているものでございます。

12月定例会の説明資料の訂正につきましても、町としては早くに補正予算を計上したために、国の制度がもう少し読めなかったという時間的なこともございまして、あのような訂正もさせていただきました。今回提案の基本目標につきましても、当然、総合基本計画審議会にも諮問をして、答申をいただいている内容でございますので、執行部としては慎重に審議をして提案をさせていただいたものと思っております。

ご指摘のように、いろいろ制度も変わってまいりますので、その辺は、今後においてはご指摘の点も含めてさらに慎重を期するように努めてまいりたいと考えておりますが、今回の提案をさせていただいた訂正につきましては、先ほど来説明をさせていただいているとおりでございますので、よろしくご理解をよろしくお願い申し上げます。

○議長（寺島健一） 竹山町長。

○町長（竹山秀雄） 今回、訂正の議案を提出させていただきましたことをやはり真摯に受け止め、反省すべきは反省すべきであるという具合に認識をいたしております。

そして、以後につきましてどうかというご質問ですけれども、さらなる執行部内での協議のあり方、そしてまた中身の精査、それから一つひとつの文字・

文章に至るまで、しっかりと見てまいるように、私自身もその方向で精一杯取り組ませていただきます。

以上、お答えとさせていただきます。

○議長（寺島健一） ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（寺島健一） ないようでありますので、平成22年議第90号、第五次竜王町総合計画基本構想を定めることについての議案の訂正の質疑をこれで終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております平成22年議第90号、第五次竜王町総合計画基本構想を定めることについての議案の訂正を許可することに、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（寺島健一） ご異議なしと認めます。よって日程第3 平成22年議第90号、第五次竜王町総合計画基本構想を定めることについての議案の訂正を許可することに決定いたしました。

本案は、総務産業建設常任委員会に審査を再付託いたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（寺島健一） ご異議なしと認めます。よって日程第3 平成22年議第90号、第五次竜王町総合計画基本構想を定めることについて、総務産業建設常任委員会に審査を再付託いたしますので、審査を継続していただき、その経過と結果を次回の会議に議長まで報告願います。

以上で、本日の議事日程は全部終了いたしました。これをもって本日の会議を閉じ、散会いたします。

大変ご苦勞さまでございました。

散会 午前11時26分

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

竜王町議会議長 寺 島 健 一

議会議員 岡 山 富 男

議会議員 小 森 重 剛